

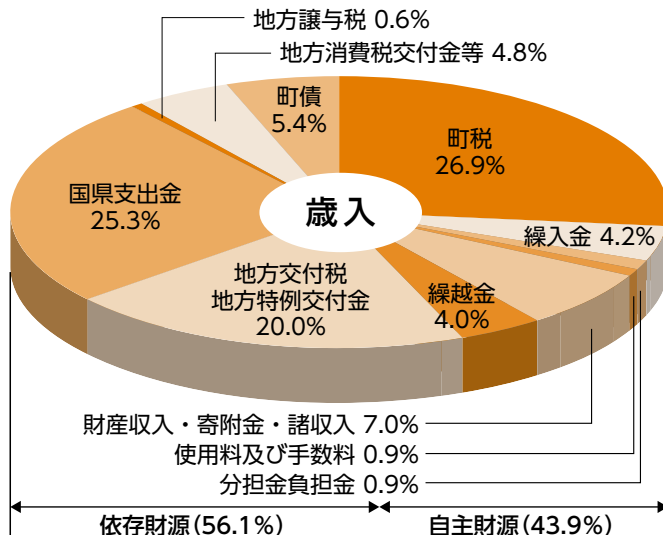
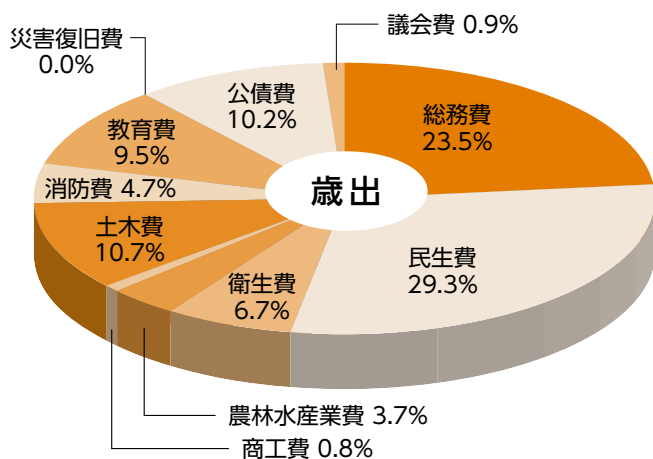
歳出総額

66億6935万3千円

歳入総額

68億4100万4千円

嘉島町令和5（2023）年度 一般会計決算



歳出決算額 66億6935万3千円	議会費	6093万8千円
	総務費	15億6867万7千円
	民生費	19億5545万3千円
	衛生費	4億4562万3千円
	農林水産業費	2億4300万0千円
	商工費	5358万7千円
	土木費	7億1516万0千円
	消防費	3億0987万1千円
	教育費	6億3351万6千円
	災害復旧費	—
	公債費	6億8352万8千円

町税	18億3965万2千円
繰入金	2億8769万3千円
分担金負担金	5890万0千円
使用料及び手数料	6468万4千円
財産収入	336万4千円
繰越金	2億7652万8千円
諸収入	6390万7千円
寄附金	4億0974万0千円
地方交付税	13億3959万5千円
地方特例交付金	2711万0千円
国県支出金	17億2844万4千円
地方譲与税	4259万0千円
利子割・配当割交付金	408万3千円
法人事業税交付金	3458万6千円
株式譲渡所得割交付金	393万8千円
地方消費税交付金	2億8177万3千円
環境性能割交付金	478万0千円
交通安全特別対策交付金	147万9千円
町債	3億6815万8千円

歳入決算額 68億4100万4千円

特別会計決算	国民健康保険	歳入	10億6080万2千円
		歳出	10億3593万4千円
	住宅新築資金等	歳入	84万7千円
		歳出	—
	介護保険	歳入	9億4925万1千円
		歳出	8億4517万3千円
	後期高齢者医療	歳入	1億5719万3千円
		歳出	1億5144万7千円
公営企業会計決算	簡易水道事業会計	収益の収入	5326万8千円
		収益の支出	5085万2千円
		資本の収入	728万1千円
		資本の支出	1457万8千円
	下水道事業会計	収益の収入	4億7204万9千円
		収益の支出	3億7801万4千円
		資本の収入	3億4955万6千円
		資本の支出	5億0199万8千円

事業	○嘉島中学校体育館屋根改修	7549万1千円
	○こども医療費扶助	8570万1千円
	○防災行政無線整備事業	9943万4千円
	○児童手当扶助	2億1328万5千円
	○道路橋梁新設改良事業	2億3130万9千円
	○施設型給付費扶助	6億6522万2千円
	○公債費（元利償還金）	6億8352万8千円

令和5年度
主な使われ方

歳入
10.6% 減

町税収入は5.0%増

歳出
9.5% 減

民生費 3割占める

嘉島町 令和5（2023）年度一般会計決算

嘉島町の令和5（2023）年度の一般会計と、国民健康保険をはじめ四つの特別会計、二つの企業会計の決算が、9月定例町議会ですべて原案通り認定されました。一般会計は歳入、歳出とも70億円を割り込みました。

歳入

令和5年度一般会計の歳入総額は68億4100万4千円で、前年度を8億722万6千円下回り、10・6%減でした。

歳入の柱の町税は18億3965万2千円で、前年度比5・0%の増。人口増や企業誘致により、町民税、固定資産税などが増えました。町全体に占める構成比は26・9%で前年度を5・0%上回りました。地方交付税は、普通交付税の増により6・7%の増。国支出金は学校教育費補助金の減少等により17・3%減。県支出金は復興基金交付金（創意工夫事業）の増等により、33・7%増加しました。自主財源の構成比は43・9%で、前年度比で0・9%アップしました。

歳出

歳出は66億6935万3千円で、前年度を7億234万9千円下回り、9・5%の減となりました。

費目別では住民の安定した社会生活を保障するための民生費が19億5545万3千円と最多で全体の29・3%を占めました。前年度比で4・5%増です。総務費、民生費、衛生費なども増加しました。一方、教育費は6億3351万6千円で、前年度から7億9997万1千円減りました。多額の支出を伴う学校給食センター建設事業が終了するなどしたためです。議会費、商工費、土木費も減少しました。経費を性質別に分類しますと、義務的経費（人件費、扶

アップしました。

健全財政を徹底

町一般会計の令和5年度決算では、町税や地方交付税など経常的収入に対する経常的に必要な費用（人件費や扶助費、公債費など）の割合「経常収支比率」は、前年度比1.6%増の86.3%でした。町村では75%を超えると財政構造が弾力性を失いつつあるとされます。90%台で推移した平成30～令和2年度に比べ改善しましたが、さらなる改善が必要です。一方、年間の借金返済額の割合「実質公債費比率」は前年度の10.1%から10.7%に上昇しました。この比率は10%を超えないことが望ましいとされます。財政上の能力を示す「財政力指数」は0.61で前年度に比べ0.02%低下しました。この指数は1に近いほど財政力が強いことを示します。学校の校舎増築や住民サービス向上に必要な事業を推進しながら、健全財政の徹底に努めてまいります。（財政係）

特別会計

特別4会計決算は歳入総額21億6809万3千円、歳出総額は20億3255万4千円で、歳入に対する歳出の割合は93・75%（前年度95・55%）でした。

国民健康保険の医療費を一般被保険者1人当たり（年額）で計算すると、50万6995円と前年度から4万2305円、9・1%増加しました。

公営企業会計

簡易水道事業会計は、水道料金などの収益的収入が5326万8千円で、施設の維持管理に伴う収益的支出5085万2千円を上回りました。下水道事業は令和5年度に公営企業会計に移行しました。収益的収入は4億7204万9千円で、収益的支出3億7801万4千円を上回りました。

扶助費、公債費）は前年度比0・1%増えました。毎年度継続的に必要とされる経常的

経費は13・7%増でした。一方、投資的経費は55・9%の減となりました。